



デント. 株式会社

本社	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-2-16 大阪朝日生命館2階	TEL 06-6229-1840
研究所	〒601-8391 京都市南区吉祥院大河原町5	TEL 075-326-7675
東京事業所	〒104-0031 東京都中央区京橋1-3-1 八重洲口大栄ビル9階	TEL 03-3275-0567
大阪事業所	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-2-16 大阪朝日生命館2階	TEL 06-6229-1755
札幌営業所	〒063-0862 札幌市西区八軒2条東5丁目9-10・2階	TEL 011-631-6160
名古屋営業所	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル7階	TEL 052-563-8631
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第1ビル4階	TEL 092-472-4988

代理店



「エコの時代」をリードする即効の脱臭システム **産業用**

エアークム

Environmental Pollution Odor Control

デント. 株式会社



すべての悪臭に対して即効する 大自然が生んだ究極の決め手

Environmental Pollution Odor Control

低コストでクリーン環境を約束！
天然植物性精油からなり、安全性も申し分なし！！

当社は産業用脱臭剤「エアーケム」と脱臭装置の販売及び技術サービスによってきわめて高い評価を得ています。
「エコの時代」を迎えて生活環境の快適性が強く望まれている今日、
工場周辺の環境対策に低コストで際立つ効果を発揮する新時代の産業用脱臭剤「エアーケム」の導入をおすすめします。

あらゆる悪臭に効果大

「エアーケム」は腐敗臭から化学物質によって生じる異臭まで、さまざまな不快臭気に即応し、その効果も抜群です。すでに、食品工場、化学工場、サービス産業など多分野の現場で導入され、きわめて高い評価を得ています。

セーフティな天然素材

「エアーケム」は脱臭に有効な125種類の天然植物性精油を含む液体です。その性質は不燃性で、毒性、刺激性もなく、さらに生分解性においても優れた特性を備えています。安全性の点においても「エアーケム」なら申し分ありません。

即効性で低コストを実現

「エアーケム」は即効性です。使用すれば、瞬時に効果を発揮しますので、必要な時に必要なだけ集中的に用いることができます。薬剤使用におけるムダがなく、低コスト化の点でも必ずご納得いただけます。

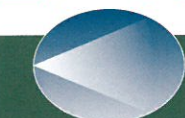
設置・維持コストも安価

「エアーケム」装置は工場の操業を停止することなく、短時間で設置できます。これまでの活性炭を用いたものや燃焼方式による脱臭システムと比べて、はるかに省スペースで、設置や維持のコストも安価になっています。

万全のアフターフォロー

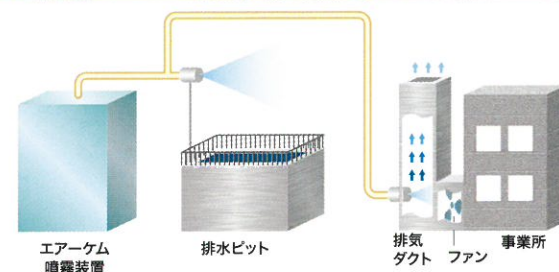
「エアーケム」はさまざまな臭気に即応する多彩な製品をラインアップしています。もし、使用中になんらかの原因で対象となる臭気に変化しても、直ちに当社の技術で対応することができます。アフターフォローでもご安心いただけるシステムです。

それぞれの条件に即応して選べる エアーケムの3つの使用方法



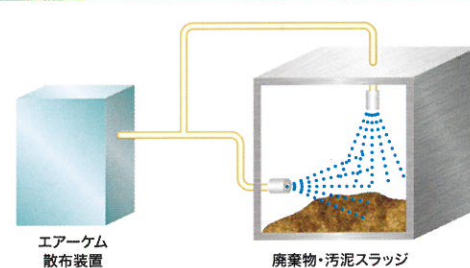
噴霧タイプ

排気ダクト内または悪臭発生源の近くにスプレーノズルを取り付けて噴霧するタイプです。「エアーケム」が大気中の悪臭成分に接触することによって効果を発揮します。



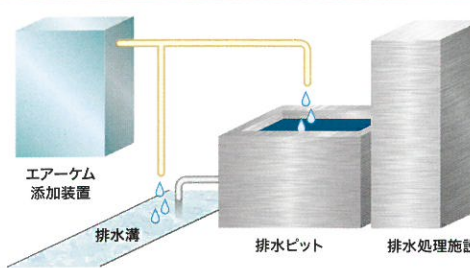
散布タイプ

廃棄物やヘドロなどの悪臭発生源にスプレーノズルで直接散布します。「エアーケム」が悪臭発生源に直接接触することによって効果を発揮します。



添加タイプ

ばき槽や排水溝などの排水処理工程にポンプを用いて直接添加する方法です。「エアーケム」が排水中の悪臭成分に接触することによって効果を発揮します。



エアーケムの脱臭原理とは

「エアーケム」の脱臭原理

特定の有機物質を相互に適度に組み合わせると、それぞれの臭気が相殺され、臭気レベルが低減されるという原理を応用したのが「エアーケム」の脱臭原理です。したがって、薬品の強烈な臭いで紛らわすマスキング剤ではありません。

「エアーケム」とは

森林の中の腐敗臭や動物の屍臭が、生きた草木から出る成分によって自然に脱臭されていることにエアーウィック社のガイ・バスカル氏が着目。この自然界の脱臭作用を産業界に活かすために開発されたのが「エアーケム」です。

使用基準

噴霧／5～50倍希釈で使用
散布／10～100倍希釈で使用
添加／500～5000ppm (原液) 添加で使用

使用タイプ別の希釈倍数、添加率の基準です。
実際の臭気に応じて最適の使用量・使用量をご提案させていただきます。

■ 取り扱い上の注意

1. 本製品を試験室、または製造現場でご使用になる場合は、使用前に必ず当社発行のSDS (安全データシート) を熟読のうえ、記載された注意事項などを厳守してください。
2. 直射日光の当たる場所を避け、涼暗所に保管してください。

■ お願い

1. この資料に記載しているデータは、当社の実験的試験資料に基づいたものですが、実際の現場使用結果を保証するものではありません。現場での使用に当たっては事前に使用条件、使用方法およびこれらの条件下での効果をご確認ください。
2. 記載内容は、新しい知見などにより、改正されることがあります。